コンテナ・Kubernetesを用いたクラウドネイティブ・システム概説【オンラインライブ】（4126224）

本講義では、コンテナやKubernetesなどのいわゆるクラウドネイティブ基盤を俯瞰的に概説し、そのシステム特性の理解に必要な基礎知識の習得を目指します。システムを企画立案または保守する方の初歩的な概念の理解を想定しますが、実際に開発を担当される方の初歩講座としてもお役立ていただけます。

開催日時	2026年10月19日(月) 9:00-16:00ライブ配信
JUAS研修分類	ITアーキテクト・システム企画・IT基盤(IT基盤)、ITアーキテクト・システム企画・IT基盤(クラウド利活用)
カテゴリー	IT基盤構築・維持・管理 専門スキル
DXリテラシー	What(DXで活用されるデータ・技術)：デジタル技術
講師	舘田潤 氏 （キンドリルジャパン株式会社　アドバイザリー・アーキテクト ） 2003年日本IBM入社。関西の中堅企業のお客様担当SEを歴任 2012年人材交流の一環でJR九州に出向。鉄道安全推進・サービス企画に従事 2013年の帰任後、OSSやコンテナー技術に関心を持ち、同分野のシステム設計・構築を担当 2021年 日本IBMの分社に伴いキンドリルジャパン株式会社へ
参加費	JUAS会員企業/ITC：35,200円 一般：45,100円（１名様あたり　消費税込み、テキスト込み）【受講権利枚数1枚】
会場	オンライン配信（指定会場はありません）
対象	◆対象：最新の情報基盤技術(コンテナ技術)について概要を学ばれたい方 ◆前提条件：特にありません 初級
開催形式	講義
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態
ライブ配信（Zoomミーティング）【セミナーのオンライン受講について 】
■テキスト
開催７日前を目途に発送（お申込時に送付先の入力をお願いします）
※開催７日前から開催前日までにお申込の場合、テキストの送付は開催後になることがあります。ご了承ください。
■開催日までの課題事項
特になし

コンテナやKubernetesといった、いわゆるクラウドネイティブ基盤を採用する企業が増えてきました。
これらの基盤は従来型のサーバ型システムとは考え方が大きく異なるため、
システム特性や基本概念の習得に戸惑われたり苦労されたりしているのを散見します。

本講義では、同システムを俯瞰的に概説し、そのシステム特性の理解に必要な基礎知識の習得を目指します。
システムを企画立案または保守する方の初歩的な概念の理解を想定しますが、
実際に開発を担当される方の初歩講座としてもお役立ていただけます。

＜内容＞
１　クラウドネイティブ概説とDXの推進

２ コンテナアプリケーション概説
３ Kubernetes概説
４ アプリケーション構築の概説
５ 関連する概念の紹介
Observability、CI/CD、カオスエンジニアリング、等
６ 実際のクラウドサービスや製品を用いたサービス構築の実例